

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるように大切に保管してください。

第2類医薬品

漢方製剤

「クラシエ」漢方黄連解毒湯エキス顆粒S (オウレンゲドクトウ)

特 徴

- 「黄連解毒湯」は、漢方の古典といわれる中国の医書「肘後方」^{チョウゴホウ}に初めて収載された充血、炎症、興奮を伴った症状に対する薬方です。
- のぼせがみで顔色が赤く、いらいらする傾向のある方の胃炎、二日酔、不眠症、鼻出血、血の道症、めまい、動悸に効果があります。

⚠ 使用上の注意

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

次の人は服用しないでください

生後3ヵ月未満の乳児



相談すること

1. 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3) 体の虚弱な人 (体力の衰えている人、体の弱い人)

2. 次の場合は、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談してください

- (1) まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸（皮ふや白目が黄色くなる）等があらわれる。
間質性肺炎	せきを伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等があらわれる。

- (2) 1ヵ月位（鼻出血、二日酔に服用する場合には5～6回）服用しても症状がよくならない場合

* 効 能

体力中等度以上で、のぼせがみで顔色赤く、いらいらして落ち着かない傾向のあるものの次の諸症：鼻出血、不眠症、神経症、胃炎、二日酔、血の道症、めまい、動悸、更年期障害、湿疹・皮膚炎、皮膚のかゆみ、口内炎



胃炎



不眠

(注)「血の道症」とは、月経、妊娠、出産、産後、更年期など女性のホルモンの変動に伴って現れる精神不安やいらだちなどの精神神経症状および身体症状を指します。

用法・用量

次の量を1日3回食前又は食間に水又は白湯にて服用。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15才以上)	1包	3回
15才未満7才以上	2/3包	
7才未満4才以上	1/2包	
4才未満2才以上	1/3包	
2才未満	1/4包	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2)1才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、止むを得ない場合にのみ服用させてください。

成分

成人1日の服用量3包(1包1.5g)中、次の成分を含んでいます。

黄連解毒湯エキス粉末 ……………1,050mg
〔オウゴン2.25g、サンシシ1.5g、オウレン・オウバク各1.125g〕より抽出。

添加物として、ヒドロキシプロピルセルロース、乳糖を含有する。

〈成分に関連する注意〉

本剤は天然物(生薬)のエキスを用いていますので、顆粒の色が多少異なることがあります。

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)使用期限のすぎた商品は服用しないでください。
- (5)1包を分割した残りを服用する時は、袋の口を折り返して保管し、2日をすぎた場合には服用しないでください。



健康アドバイス

●リラックスを心がける



眠らなくては、と必要以上に考え込んでしまうと、余計眠れなくなってしまうもの。本を読んだり、音楽を聴いたりして自然に眠くなるのを待つようにしましょう。

●体を動かそう



根をつめて仕事をしすぎると、イライラしたり眠れなくなったりします。精神疲労を癒すポイントは、適度からだを動かすことです。仕事の合間には軽い運動を。

副作用被害救済制度の問合せ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
☎ 0120-149-931

本剤について、何かお気づきの点がございましたら、お買い求めのお店又は下記までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

クラシエ薬品株式会社 お客様相談窓口 ☎ (03) 5446-3334
受付時間 10:00~17:00(土、日、祝日を除く)

ホームページ www.kracie.co.jp

発売元 **クラシエ薬品株式会社**
東京都港区海岸3-20-20(〒108-8080)

製造販売元 **クラシエ製薬株式会社**
東京都港区海岸3-20-20(〒108-8080)